SONY

2-639-394-**03**(1)

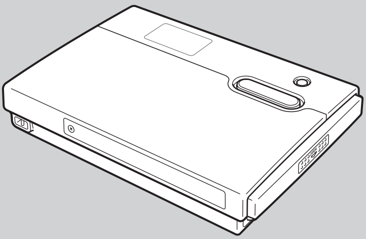
はじめにお読みください

HDDフォトストレージ

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



MEMORY STICK ™

HDPS-M10

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～9ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

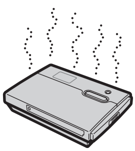
1年に1度は、電源コードに痛みがないか、各端子やスロット部にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

すぐにお客様ご相談センターまでご連絡ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



➡

❶ 電源を切る
❷ ACパワーアダプターやUSBケーブルを取りはずす
❸ お客様ご相談センターに連絡する

データはバックアップをとる

本機内の記録内容は、常にバックアップをとって保存してください。トラブルが生じて、記録内容の修復が不可能になった場合、当社は一切その責任を負いません。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



目次

警告 火災 感電

下記の注意を守らないと**火災**や**感電**などにより**死亡**や**大けが**につながることがあります。

運転中に使用しない

禁止



- 自動車、オートバイなどの運転をしながら本機を使用することは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- 自動車内に置くときは、急ブレーキなどで本体が落下してブレーキ操作の妨げにならないように充分にご注意ください。

分解や改造をしない

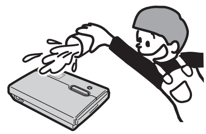
分解禁止



火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。
内部の点検や修理はお客様ご相談センターにご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

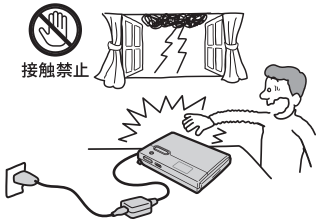
禁止



水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この製品は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、AC パワーアダプターや USB ケーブルなどを抜いて、お客様ご相談センターにご連絡ください。

雷が鳴りだしたら、機器にふれない

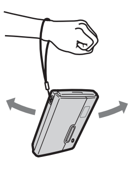
接触禁止



遠くで雷が鳴りだしたときは、感電を避けるため、機器にふれないでください。

持ち運びのときに振り回さない

禁止

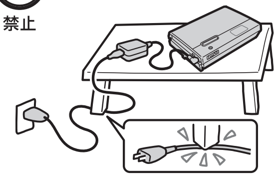


ハンドストラップをご使用の場合は、本体を振り回さないようにご注意ください。本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりすると故障やけがの原因となります。持ち運ぶ際には手で押さえるか、ポケットに入れるなどして本体を固定してください。

電源コードを傷つけない



電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



メディアは、乳幼児の手の届かない場所に置く



お子さまがメディアを誤って飲み込む恐れがあります。

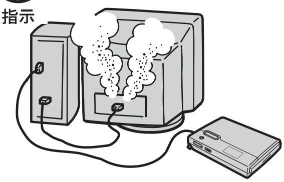


⚠注意　下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

コネクターはきちんと接続する

- コネクターに金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。


指示



湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

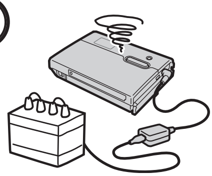
上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。


禁止

付属以外の AC パワーアダプターや USB ケーブルを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

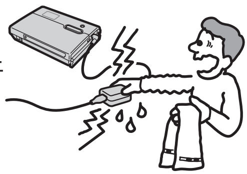

禁止



ぬれた手で本機や AC パワーアダプターをさわらない

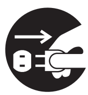
感電の原因となることがあります。


ぬれ手禁止



長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。


プラグをコンセントから抜く

ハンドストラップは正しく取り付ける

正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。また、ハンドストラップに傷などがないか使用前に確認してください。

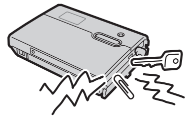
禁止



“メモリースティック”、コンパクトフラッシュカードの挿入口や端子などから、内部に金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない

火災・感電の原因となります。

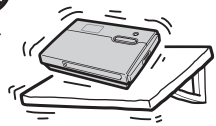
禁止



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

禁止



コード類は正しく配置する

電源コードやUSBケーブルなどは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

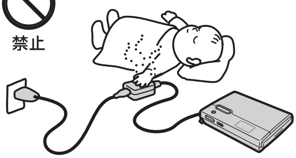
禁止



通電中の本体や AC パワーアダプターに長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

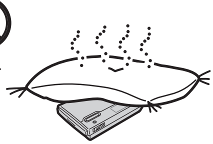
禁止



本機や AC パワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

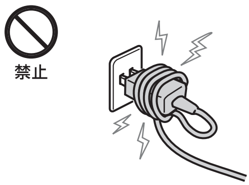
禁止



⚠注意 下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

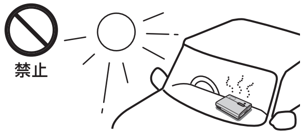
AC パワーアダプターコードや USB ケーブルを AC パワーアダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。



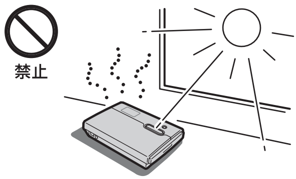
車内に長時間設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。



直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。



本体に強い衝撃を与えない

故障の原因となることがあります。



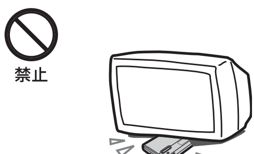
本機や AC パワーアダプター等を水のある場所に置かない

水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使うと、火災や感電の原因となります。



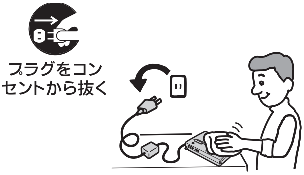
本機の上に重いものを載せない

壊れたり、けがの原因となることがあります。



お手入れの際は、電源を切って AC パワーアダプターを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、故障の原因となることがあります。



リチウムイオン電池のリサイクルについて

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。
不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については
有限責任中間法人 JBRC ホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照して下さい。

廃棄時の内蔵バッテリーの取りはずしかたは、本機の内蔵ハードディスクにある取扱説明書（PDF）の「内蔵バッテリーの取りはずしかた」をご覧ください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

記録内容の補償はできません

本機のハードディスクドライブに記録されている内容、およびパソコン経由で“メモリースティック”やコンパクトフラッシュカードに記録された内容の補償については、ご容赦ください。

お使いになる前に

あらかじめメディアからハードディスクにデータをコピーできるか試してから、お使いください。

- “Memory Stick”（“メモリースティック”）、MEMORY STICK ™ および“MagicGate Memory Stick”（“マジックゲート メモリースティック”）はソニー株式会社の商標です。
- “メモリースティック　デュオ”および“MEMORY STICK DUO”はソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate Memory Stick Duo”（“マジックゲート メモリースティック　デュオ”）はソニー株式会社の商標です。
- “メモリースティック　PRO”および“MEMORY STICK PRO”はソニー株式会社の商標です。
- “メモリースティック　PRO　デュオ”および“MEMORY STICK PRO DUO”はソニー株式会社の商標です。
- “マジックゲート”および“MAGICGATE”はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国Apple Computer Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- コンパクトフラッシュは、米国サンディスク社の商標であり、CFA（CompactFlash™ Association）にライセンスされています。
- Microdrive® は Hitachi Global Storage Technologies の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では ™、® マークは明記していません。

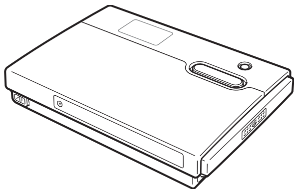
はじめに

本書では、HDD フォトストレージ HDPS-M10 をお使いいただくために必要な準備について説明しています。本機の使いかたの詳細については、本機の内蔵ハードディスクにある取扱説明書（PDF）をご覧ください。
取扱説明書が収録されている場所（フォルダ）については、本機の内蔵ハードディスクにある「ReadMe.html」をご覧ください。

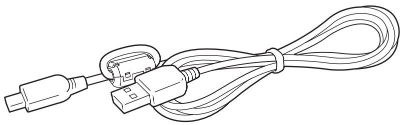
付属品を確認する

箱を開けたら、以下のものがすべてそろっているかご確認ください。
万一、不足しているものがあったり破損しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

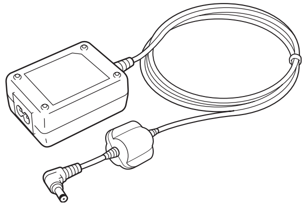
- 本体（1）



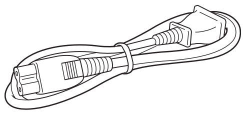
- USB ケーブル（1）



- AC パワーアダプター（HDAC-M1）（1）



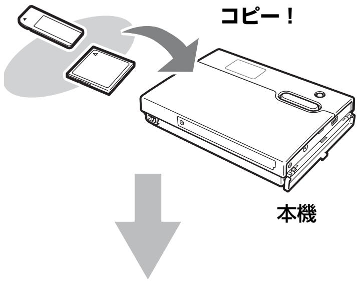
- 電源コード（1）



- キャリングケース（1）
- ハンドストラップ（1）
- 取扱説明書（ハードディスクに内蔵）
- はじめにお読みください（本書）（1）
- PhotoDiary ソフトウェア（ハードディスクに内蔵）
- 保証書（1）
- カスタマー登録のお願い（1）

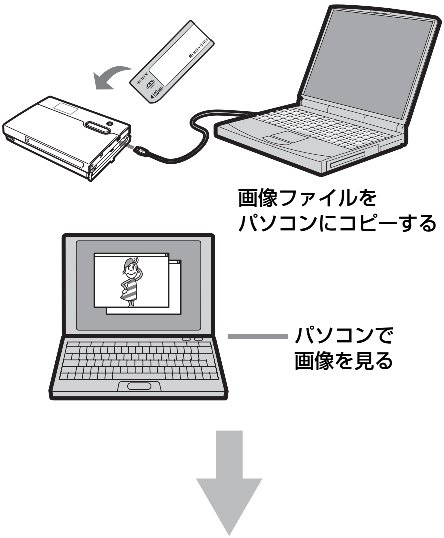
こんなことができます

デジカメ画像をどんどん保存できる！
デジタルカメラで撮影完了したメディアを本機に差し込み、画像データを本機の内蔵ハードディスクにコピー。コピーが終わったら、またメディアを戻して使えます。本機の内蔵ハードディスクは大容量 40 GB、64 MB のメディアが約 620 枚保存できます。



詳しくは「本機にデータをコピーする」(19 ページ)をご覧ください

パソコンとつないで使えます！
付属の USB ケーブルを使って、メディアや本機に保存されているデータを、手軽にパソコンにコピーできます。USB2.0 対応の外付けハードディスクドライブとしても使えます。パソコンと一緒に使うための特別な設定や、ソフトウェアのインストールなどは必要ありません。



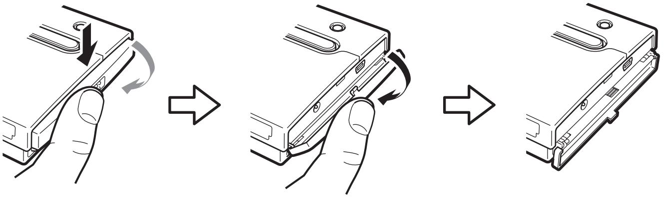
詳しくは「本機の内蔵ハードディスク内のデータをパソコンで見る」(22 ページ)をご覧ください

カバーの開けかた／閉めかた

端子カバー、スロットカバーとも、開けかた／閉めかたは同じです。

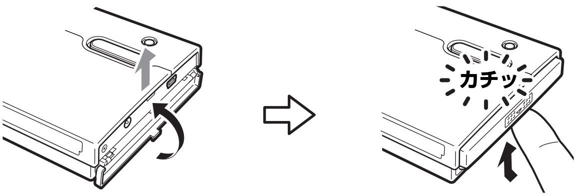
カバーを開けるには

図のようにして、カバーの上側を軽く押し下げると、カバーが開きます。



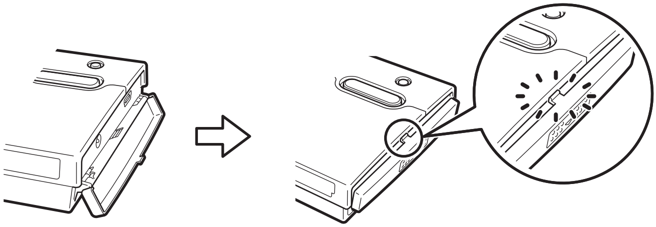
カバーを閉めるには

カバーのツメが完全に本機の中に入るようにして閉じ、カチッと音がするまで押し上げます。カチッと音がすると、完全にカバーが閉じた状態になります。

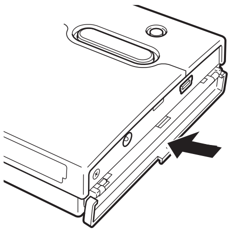


ご注意

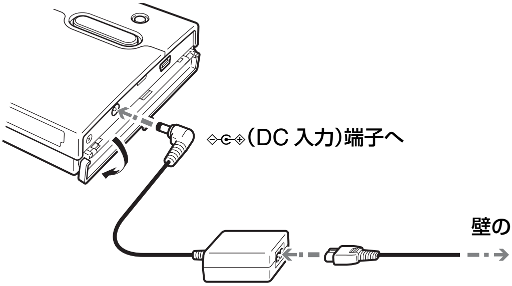
- 使わないときは、カバーを閉じておいてください。
- 図のように、ツメがきちんと本機の中に入っていないと、カバーを閉じることはできません。



その場合は、図のように、カバーの中央を押していったん開き、再度閉め直してください。

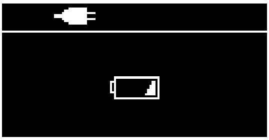


電源を準備する



バッテリーを充電する

本機に AC パワーアダプターをつなぐと、自動的にバッテリーの充電が開始します。充電を開始すると、充電中を示すアイコンが白黒液晶画面に表示されます。充電が完了すると、「充電完了」と表示された後、表示が消えます。
充電が完了するまで、およそ 4 時間かかります（常温使用時）。



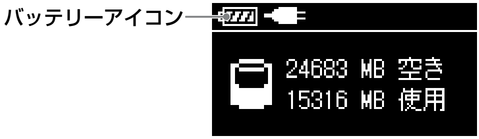
充電中



充電完了

満充電を確認する

充電完了後、AC パワーアダプターをつないだまま電源を入れ、 アイコンが表示されていることを確認してください。



ヒント

- AC パワーアダプターが接続されていれば、本機を使用中でも充電が行われます。ただし、充電が完了するまで 4 時間以上かかる場合があります。
- 本機を長期間充電しなかった場合は、バッテリーが消耗していることがあります。この場合は、電源を入れても白黒液晶画面にバッテリーアイコンが表示されません。

バッテリーアイコンが表示されない



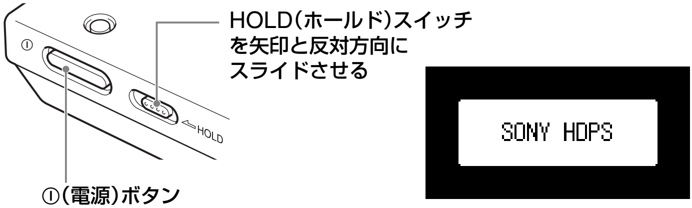
この場合は、AC パワーアダプターを接続し、満充電になるまで充電してください。充電が完了するまで AC パワーアダプターは抜かないでください。

表示言語を設定する

メニューやメッセージの表示言語を変更できます。

1 **本機の電源を入れる。**

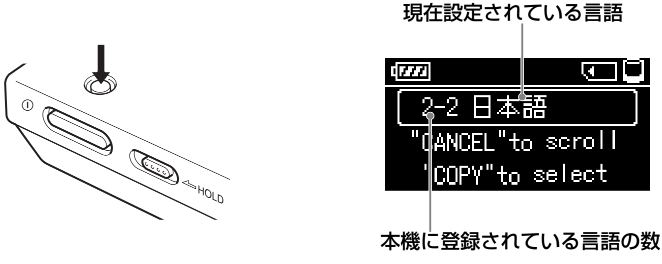
①(電源)ボタンを押します。
白黒液晶画面に「SONY HDPS」と表示されます。



メディアが入っていないときは、起動画面が表示された後、内蔵ハードディスクの空き容量が表示されます。



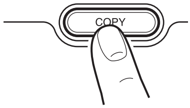
2 **この状態で、言語の選択画面が表示されるまで、CANCEL(キャンセル)ボタンを押し続ける。**



3 **CANCEL(キャンセル)ボタンを押して、表示されている言語名をスクロールさせる。**

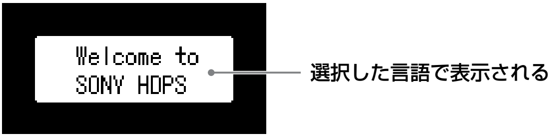
4 COPY(コピー)ボタンを押して、言語を選択する。確認のために、もう一度 COPY(コピー)ボタンを押す。

設定が有効になり、本機の電源が切れます。





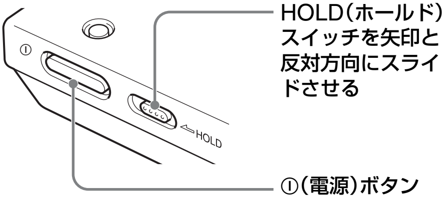
5 メニューやメッセージを選択した言語で表示するには、再度電源を入れる。



本機にデータをコピーする

1　本機の電源を入れる。

⏻（電源）ボタンを押します。
白黒液晶画面に「SONY HDPS」と表示されます。





メディアが入っていないときは、起動画面が表示された後、内蔵ハードディスクの空き容量が表示されます。



ボタンをロックするには

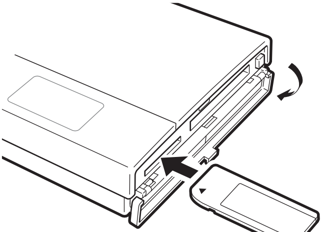
本機を持ち運ぶときに誤ってボタンを操作しないように、ボタンをロックできます。
ロックするには、HOLD（ホールド）スイッチを矢印の方向にスライドさせてください。

ロックを解除するには

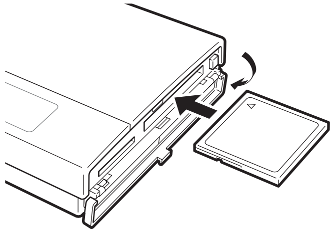
HOLD（ホールド）スイッチを矢印と反対の方向にスライドさせると、ロックが解除されます。

2 **“メモリースティック”またはコンパクトフラッシュカードを本機に入れる。**

白黒液晶画面に「コピー準備 OK」と表示されます。



ラベル面を上にして、▲印の方向にカチッと音がするまで差し込む



奥まで差し込む

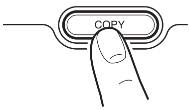
ラベル面を上にして、▲印の方向に奥まで差し込む



ご注意

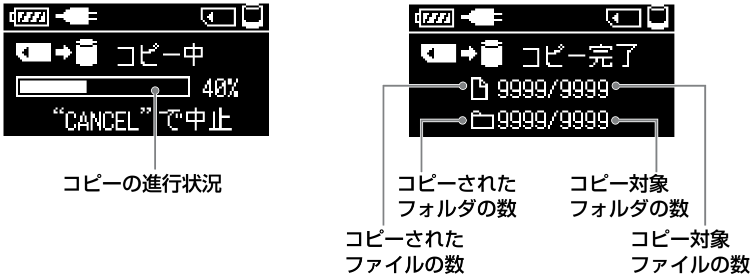
- エラーが起きたときは、白黒液晶画面にエラーメッセージが表示されます。詳しくは、「エラーメッセージ」（30 ページ）をご覧ください。
- 本機を単体でお使いになる場合は、“メモリースティック”とコンパクトフラッシュカードを一緒に入れて、両方のデータを一度にコピーすることはできません。1 枚ずつ入れてコピー操作を行ってください。

3 **COPY（コピー）ボタンを押す。**



内蔵ハードディスクに自動的にフォルダが作成され、データがコピーされます。

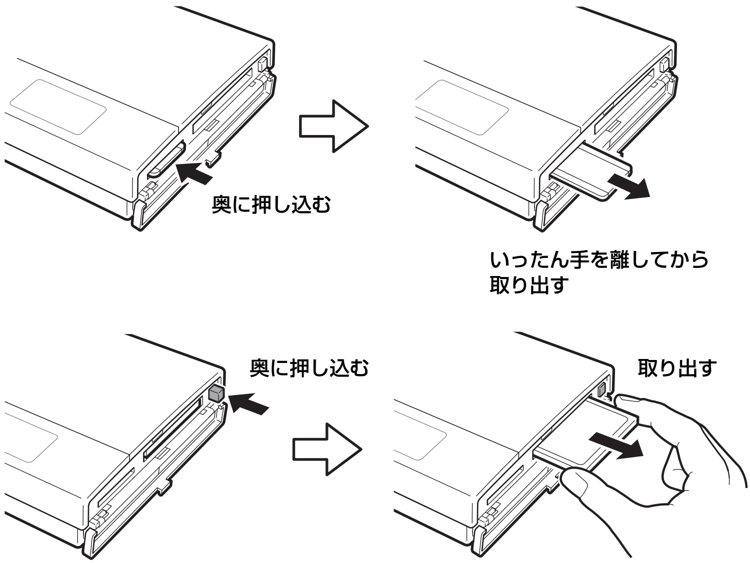
コピーの進行状況は、白黒液晶画面で確認できます。コピーが終わると、「コピー完了」と表示されます。



ご注意

「HDD 空き容量不足」というメッセージが表示された場合は、本機の内蔵ハードディスクの空き容量が足りません。パソコンにつないで、パソコン上で不要なデータを削除してください。詳しくは、本機の内蔵ハードディスクにある取扱説明書（PDF）の「不要なファイルやフォルダを削除するには」をご覧ください。

4 メディアを取り出す。



本機の内蔵ハードディスク内のデータをパソコンで見る

本機とパソコンを準備する

本機とパソコンを USB ケーブルでつなぎ、本機とパソコンでデータをやり取りするための準備をします。

ヒント

- パソコンにつないでお使いになる場合は、“メモリースティック”とコンパクトフラッシュカードを、一緒に入れてデータのやり取りができます。
- 本機を初めてパソコンにつないだときは、必要なドライバソフトウェアが自動的にインストールされます。

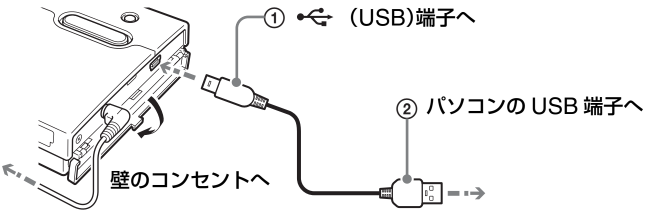
1 パソコンの電源を入れる。

2 本機の電源を入れる。

①（電源）ボタンを押します。
白黒液晶画面に「SONY HDPS」と表示されます。



3 本機右側の端子カバーを開け、付属の USB ケーブルを本機の ⭠ （USB）端子につなぎ、もう一方をパソコンの USB 端子につなぐ。



ご注意

USB ハブ経由でご使用の場合は、動作保証いたしません。本機とパソコンを直接接続してください。

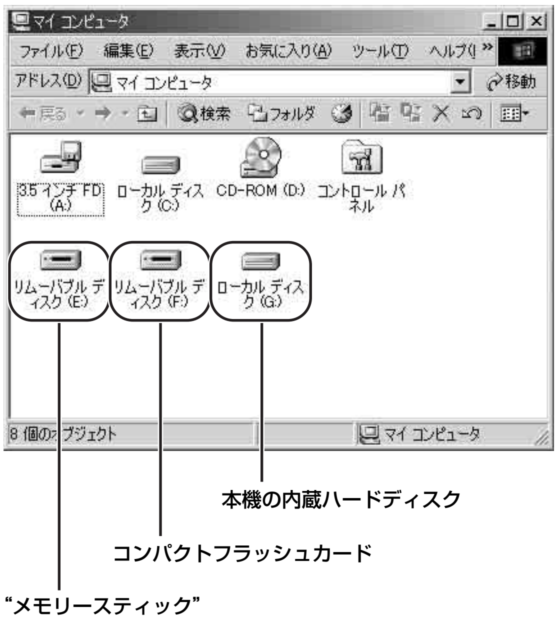
4 必要に応じて、本機に“メモリースティック”やコンパクトフラッシュカードを入れる。

ヒント

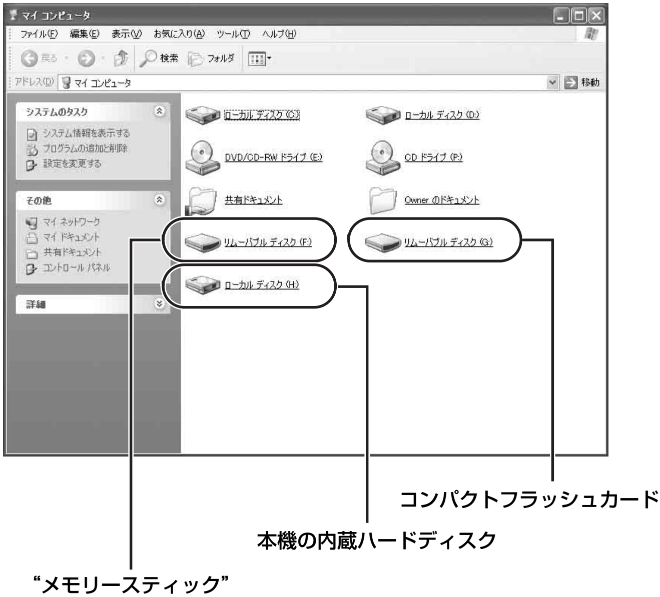
本機の電源が入っていなくても、パソコンと USB ケーブルでつないでいるときは、自動的にバッテリーが充電されます。ただし、バッテリーの性能を保つために、定期的に AC パワーアダプターをつないで満充電になるまで充電してください。

5 本機の内蔵ハードディスクにアクセスする。

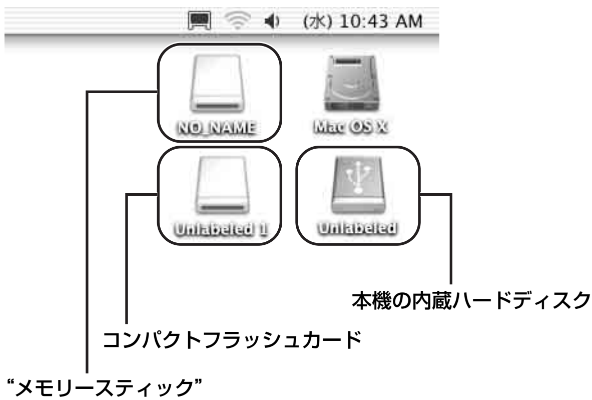
- Windows 2000 または Windows Me をお使いの場合
  デスクトップにある［マイコンピュータ］をダブルクリックし、表示される「マイコンピュータ」で、本機の内蔵ハードディスクに該当するローカルディスクのアイコンをダブルクリックします。



- Windows XP をお使いの場合
  ［スタート］→［マイコンピュータ］をクリックし、表示される「マイコンピュータ」で、本機の内蔵ハードディスクに該当するローカルディスクのアイコンをダブルクリックします。



- Macintosh をお使いの場合
  デスクトップにある本機の内蔵ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。



「STORE.IPS」フォルダと「HDPS」フォルダ、「ReadMe.html」ファイルが表示されます。

ご注意

- WindowsやMacintoshで本機の内蔵ハードディスクをフォーマットしないでください。特にWindowsでNTFSフォーマットにした場合は、本機を使用できなくなります。また、本機の内蔵ハードディスクをいくつかのパーテーションで区切る場合は、必ず第1パーテーションをFAT32にしてください。
- 本機の内蔵ハードディスクをパソコンでフォーマットしたり、NTFSフォーマットにした場合は、パソコンと接続せずに電源を入れるとHDDフォーマットエラー（エラーコード：F20）が白黒液晶画面に表示されます。HDDフォーマットエラーが表示された場合は、内蔵ハードディスクを再フォーマットしてください。詳しくは、「HDDフォーマットエラー（エラーコード：F20）が表示された場合」（33ページ）をご覧ください。

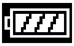
ヒント

- 内蔵ハードディスクからファイルを削除する場合は、本機の内蔵ハードディスクにある取扱説明書（PDF）の「不要なファイルやフォルダを削除するには」をご覧ください。
- 本機をパソコンから取り外すときは、正しい手順に従って取り外してください。詳しくは、本機の内蔵ハードディスクにある取扱説明書（PDF）の「パソコンからUSBケーブルを抜くときや、本機からメディアを取り出すときは」をご覧ください。
- 本機のドライブがパソコンに表示されないときは、本機をいったん取り外して電源を切り、USBケーブルをつなぎ直して、電源を入れてください。しばらくたつとパソコンが本機のドライブを検出します。

バッテリーと内蔵ハードディスクの残量を確認する

バッテリーの残量を確認するには

バッテリーの残量は、白黒液晶画面に表示されます。バッテリーの残量に従って、アイコンが変化します。

アイコン	バッテリー残量	意味
	75% ～ 100%	AC パワーアダプターを使わなくても充分に動作します。
	50% ～ 75%	
	25% ～ 50%	バッテリーの残量が少なくなっていますが、数枚のメディアはコピーできます。
	10% ～ 25%	
	0% ～ 10%	AC パワーアダプターをつないで充電してください。

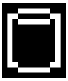
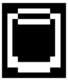
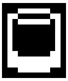
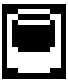
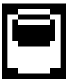
内蔵ハードディスクの残量を確認するには

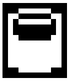
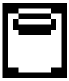
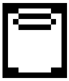
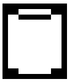
内蔵ハードディスクの空き容量は、本機にメディアが挿入されていないときに、白黒液晶画面に表示されます。



内蔵ハードディスクの空き容量

内蔵ハードディスクの使用量は以下のように表示されます。

アイコン	使用量
	0
	1 ～ 5 GB
	6 ～ 10 GB
	11 ～ 15 GB
	16 ～ 20 GB

アイコン	使用量
	21 ～ 25 GB
	26 ～ 30 GB
	31 ～ 35 GB
	36 ～ 40 GB

本機内蔵ソフトウェア“PhotoDiary”について（Windows のみ対応）

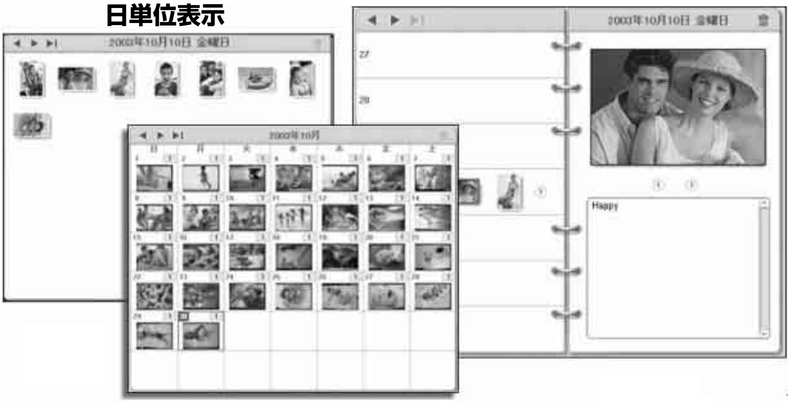
PhotoDiary は、本機に保存した写真を、パソコン上で閲覧・管理できる便利なソフトウェアです。
パソコンに本機を接続すると、自動検索が開始され、新規画像ファイルをパソコンにコピーできます。



撮影した写真を月、週、日単位で表示できます。また、編集、印刷、メールへの添付も簡単に行えます。

週単位表示

日単位表示



月単位表示

ヒント

- 詳しい使いかたは、本機内蔵ソフトウェア“PhotoDiary”のヘルプをご覧ください。
- “PhotoDiary”のインストール方法について詳しくは、本機の内蔵ハードディスクにある「ReadMe.html」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

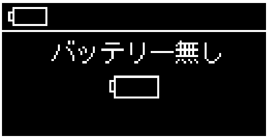
お客様ご相談センターにご相談になる前に下記の項目をもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときは、お客様ご相談センターにご相談ください。また、本機の取扱説明書（PDF）や、お使いのパソコン本体に付属の取扱説明書または電子マニュアルもあわせてご覧ください。

症状	原因／対策
電源が入らない。	➔ 内蔵バッテリーの残量がなくなっている可能性があります。AC パワーアダプターを接続し、内蔵バッテリーを充電してください。
突然電源が切れる。	➔ 本機を単体で使っているときは、5 分間何も操作しないでいると、AC パワーアダプターがつながっていても、自動的に電源が切れます。電源を入れ直してください。
Windows 2000 または Windows Me の場合、「マイ コンピュータ」に本機のドライブのアイコンが表示されない。	➔ 「デバイスマネージャ」で、「USB 大量記憶装置デバイス」に が表示されていないか確認してください。表示されているときは、右クリックでメニューを出し、[削除] をクリックします。その後、いったん USB ケーブルを抜き、つなぎ直してください。
電源を入れても、白黒液晶画面にバッテリーアイコンが表示されない。	➔ AC パワーアダプターを接続し、満充電になるまで充電してください。詳しくは、「バッテリーを充電する」（15 ページ）をご覧ください。
白黒液晶画面に HDD フォーマットエラー（エラーコード：F20）が表示される。	➔ 内蔵ハードディスクを再フォーマットしてください。詳しくは、「HDD フォーマットエラー（エラーコード：F20）が表示された場合」（33 ページ）をご覧ください。
本機がハングアップ状態になり、反応がない。	➔ しばらく待って状態が変わらない場合は、COPY（コピー）ボタンと CANCEL（キャンセル）ボタンを押しながら、①（電源）ボタンを押して、本機をリセットしてください。データのコピー中にリセットした場合は、データが正しくコピーされないことがあります。コピーをやり直してください。

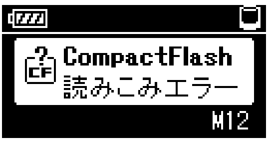
エラーメッセージ

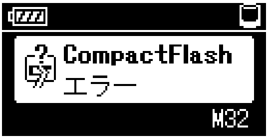
エラーメッセージが白黒液晶画面に表示された場合は、以下の対処方法に従ってください。

バッテリーのエラー

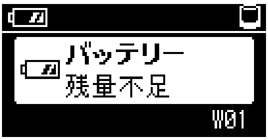
エラーコード	メッセージ	意味	対処方法
–		内蔵バッテリーの残量がほとんどない。	AC パワーアダプターをつないで、満充電になるまで充電してください。詳しくは、「バッテリーを充電する」（15 ページ）をご覧ください。

メディアのエラー

エラーコード	メッセージ	意味	対処方法
M11		コピー中に"メモリースティック"にアクセスできない。	再度 COPY（コピー）ボタンを押して、コピー操作をやり直してください。
M21		"メモリースティック"のフォーマットエラー。	"メモリースティック"をフォーマットしてください。
M31		"メモリースティック"のエラー。	"メモリースティック"が壊れているので交換してください。
M12		コピー中にコンパクトフラッシュカードにアクセスできない。	再度 COPY（コピー）ボタンを押して、コピー操作をやり直してください。

エラーコード	メッセージ	意味	対処方法
M22		コンパクトフラッシュカードのフォーマットエラー。	コンパクトフラッシュカードをフォーマットしてください。
M32		コンパクトフラッシュカードのエラー。	コンパクトフラッシュカードが壊れているので交換してください。

警告メッセージ

エラーコード	メッセージ	意味	対処方法
W10		内蔵ハードディスクの空き容量不足。	内蔵ハードディスクの空き容量が不足しています。不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
W11		同じ日付の名前がついたフォルダが最大数(999 個)を超えた。	同じ日付の名前がついたフォルダを削除してください。
W01		内蔵バッテリーの残量不足。	AC パワーアダプターをつないで本機をお使いください。
W02		“メモリースティック”とコンパクトフラッシュカードが両方入っている。	“メモリースティック”かコンパクトフラッシュカードを取り出してください。

致命的なエラー

エラーコード	メッセージ	意味	対処方法
F10		内蔵ハードディスクにアクセスできない。	お客様ご相談センターにお問い合わせください。
F20		内蔵ハードディスクのフォーマットエラー。	内蔵ハードディスクを再フォーマットしてください。詳しくは、「HDDフォーマットエラー(エラーコード:F20)が表示された場合」(33 ページ)をご覧ください。 それでも解決しない場合は、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
F30		内蔵ハードディスクが認識できない。	お客様ご相談センターにお問い合わせください。
F01		"メモリースティック"からのコピー時にエラーが起きた。	"メモリースティック"を入れ直してください。それでもエラーが続くときは、"メモリースティック"を交換してください。
F02		コンパクトフラッシュカードからのコピー時にエラーが起きた。	コンパクトフラッシュカードを入れ直してください。それでもエラーが続くときは、コンパクトフラッシュカードを交換してください。

HDD フォーマットエラー(エラーコード:F20)が表示された場合

下記の手順で、本機の内蔵ハードディスクをフォーマットします。

1 **本機をパソコンに接続し、データのバックアップを取る。バックアップ終了後、本機をパソコンから取り外す。**

HDD フォーマットエラー(エラーコード:F20)が白黒液晶画面に表示されます。



警告

以下の操作を行うと、ハードディスク内のデータはすべて消去されます。

2 **COPY(コピー)ボタンを押しながら、CANCEL(キャンセル)ボタンを 5 回押す。**

次の画面が表示されます。



3 **COPY(コピー)ボタンを押す。**

次の画面が表示されます。

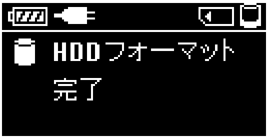


4 **もう一度 COPY(コピー)ボタンを押して、フォーマットを開始する。**

次の画面が表示され、ハードディスク内のデータがすべて消去されます。



フォーマットが完了すると、次の画面が表示されます。



5 COPY(コピー)ボタンを押して、処理を終了する。



内蔵ハードディスクのアプリケーションを出荷時の状態に戻したい場合は、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

主な仕様

電源

リチウムイオン充電池（内蔵）
AC100 ～ 240 V、50/60 Hz

消費電力

7.5 W（最大）

環境条件

動作温度：5 ℃～ 40 ℃（温度勾配 10 ℃／時以下）
動作湿度：20% ～ 80%（ただし結露しないこと）

商品について詳しくは、http://www.sony.co.jp/HDPS/ をご覧ください。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*……………………　0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……　03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX……………………………………0466-31-2595

受付時間：月〜金曜日 9:00〜20:00　土・日・祝日 9:00〜17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

Printed in Malaysia